

平成26年 第1回定例会

館林衛生施設組合議会会議録

平成26年3月27日開会

平成26年3月27日閉会

館林衛生施設組合

平成26年館林衛生施設組合議会第1回定例会会議録目次

議事日程	2
本日の会議に付した事件	2
出席議員	3
説明のために出席した者	3
事務局職員出席者	3
開会及び開議	4
会期の決定	4
会議録署名議員の指名	4
議案第2号	4
議案第3号	5
議案第4号	7
議案第5号	9
管理者の挨拶	12
閉会	13
署名議員	14

平成26年館林衛生施設組合議会第1回定例会会議録

平成26年3月27日(木曜日)

館林市役所 501会議室

議 事 日 程

平成26年3月27日午後2時30分開議

第1 会期の決定

第2 会議録署名議員の指名

第3 議案第2号 監査委員の選任について

第4 議案第3号 平成25年度館林衛生施設組合一般会計補正予算(第1号)

第5 議案第4号 平成26年度館林衛生施設組合関係市町負担金の分賦の割合について

第6 議案第5号 平成26年度館林衛生施設組合一般会計予算

本日の会議に付した事件

議事日程のとおり

出席議員（9名）

1 番	吉野高史君	2 番	遠藤重吉君
3 番	青木幸雄君	5 番	延山宗一君
6 番	荒井英世君	7 番	野本健治君
8 番	田口晴美君	9 番	金子孝之君
10 番	襟川仁志君		

欠席議員（1名）

4 番 長谷川正博君

説明のために出席した者

管理者(館林市長)	安樂岡一雄君
副管理者(板倉町長)	栗原実君
副管理者(明和町長)	恩田久君
副管理者(千代田町長)	大谷直之君
副管理者(館林市副市長)	金井田好勇君
会計管理者	小林秀行君
事務局長	松村行男君
施設整備係長	小川清治君

事務局職員出席者

書記 奥山浩康	書記 野村浩一
書記 青木裕二	書記 大塚諭

第 1 開会及び開議

(平成26年3月27日午後2時30分開会)

○議長(遠藤重吉君) みなさん、こんにちは。それでは、ただいまの出席議員は9名であります。定足数に達しておりますので、告示第4号をもって招集されました平成26年館林衛生施設組合議会第1回定例会は成立いたしました。

これより開会し、直ちに会議を開きます。

第 2 会期の決定

○議長(遠藤重吉君) 日程第1、会期の決定をいたします。

本定例会の会期を本日1日といたしたいと思っておりますが、ご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(遠藤重吉君) ご異議ないようですから、さよう決定いたしました。

第 3 会議録署名議員の指名

○議長(遠藤重吉君) 次に、日程第2、会議録署名議員の指名をいたします。

会議録署名議員に、7番、野本健治君、8番、田口晴美君を指名いたします。

第 4 議案第2号

○議長(遠藤重吉君) 次に、日程第3、議案第2号 監査委員の選任についてを議題といたします。

提案理由の説明を願います。

管理者、安楽岡一雄君。

○管理者(安楽岡一雄君) 議案第2号 監査委員の選任について申し上げます。

本案は、監査委員の始澤昭君が、本年3月31日をもって任期満了となるため、後任として、富永裕文君を選任いたしたく、地方自治法第196条第1項の規定により、議会の同意を求めるものでございます。

富永裕文君は、昭和60年12月に税理士試験に合格し、群馬県税理士協同組合副理事長、関東信越税理士会群馬県支部連合会理事等の要職を歴任され、現在、関東信越税理士会群馬県支部連合会常務理事を務められております。

このように同君は、人格が高潔、財務の経験も豊富で優れた識見を有しており、本組合監査委員として最適者と考えておりますので、よろしくご審議の上、原案のとおり同意くださるようお願い申し上げます。

○議長(遠藤重吉君) 説明が終わりましたので、質疑を行います。

(「質疑なし」と呼ぶ者あり)

○議長(遠藤重吉君) 質疑を打ち切ります。

討論を行います。

(「討論なし」と呼ぶ者あり)

○議長(遠藤重吉君) 討論を打ち切ります。

採決いたします。

議案第2号を同意することに賛成の方は、挙手を願います。

(挙手全員)

○議長(遠藤重吉君) 挙手全員。

よって、議案第2号は同意することにいたしました。

第 5 議案第3号

○議長(遠藤重吉君) 次に、日程第4、議案第3号 平成25年度館林衛生施設組合一般会計補正予算(第1号)についてを議題といたします。

提案理由の説明を願います。

管理者、安楽岡一雄君。

○管理者(安楽岡一雄君) 議案第3号 平成25年度 館林衛生施設組合一般会計補正予算(第1号)について申し上げます。

本案は、歳入歳出予算において、402万2,000円の減額補正、及び繰越明許費の補正でございます。

歳入の主な内容について申し上げますと、循環型社会形成推進交付金の減額でございます。

次に、歳出の主な内容について申し上げますと、「ごみ処理施設生活環境影響調査委託料」の額確定に伴う減額でございます。

繰越明許費につきましては、ごみ処理施設等建設費用における、リサイクルセンター発注仕様書作成業務委託料並びに最終処分場の用地購入費及び工作物移転補償費につきまして、翌年度へ繰越し執行しようとするものでございます。

以上、よろしくご審議の上、原案のとおりご議決くださるようお願い申し上げます。提案理由の説明といたします。

○議長(遠藤重吉君) 説明が終わりましたので、質疑を行います。

1番、吉野高史君。

○1番(吉野高史君) それでは、1点だけお尋ねいたします。まず初めに、定例会議案の4ページですね、ただいま管理者の方からも説明がございましたように、繰越明許費のところのごみ処理施設等建設事業で、1,901万4,000円とありますけれども、その件についての具体的な内容をもう少し、説明していただければと思います。よろしく願います。

○議長(遠藤重吉君) 事務局長、松村行男君。

○事務局長(松村行男君) それでは、ご質問にお答えいたします。

繰越明許費に対して設定しました費用、1,901万4,000円は3件ございます。まず1点目が、いたくらリサイクルセンター発注仕様書作成委託料としまして、299万3,000円を、2件目が最終処分場の用地等購入費として、1,281万3,000円を、3件目が最終処分場の買収に伴う補償費として、320万8,000円を翌年度に繰り越して使用することができるように、補正に盛り込んでおる次第でございます。

以上でございます。

○議長(遠藤重吉君) 1番、吉野高史君。

○1番(吉野高史君) ご答弁ありがとうございました。

それでは、2回目なんですけれども、最終処分場の用地購入費についてはですね、前回臨時会ですか、そこで説明があったんですけれども、用地がまだ買収されていないとか、契約が未契約の部分があったと思うんですけれども、これが今、具体的に現在の状況、前回の議会から進行していると思うんですけれども、進捗状況を説明していただければと思います。よろしくお願いします。

○議長(遠藤重吉君) 事務局長、松村行男君。

○事務局長(松村行男君) それでは、2回目のご質問にお答えいたします。

用地買収の進捗状況につきましては、さっきの議員さんおっしゃったとおり、臨時会におきまして、5筆が未買収となっておりますのご答弁させていただきました。その後の進捗状況でございますが、相続の関係で地権者1筆なんですけれども、現在状況を見定めているところでございます。それと代替地、これは3筆ですね。希望している方につきましては、提供者の意向が確認できましたので、現在、税務協議を進めているところでございます。もう一点の、共有名義です。これにつきましては、地権者10名おったんですが、1筆につきましては、契約を結びまして、現在登記事務を進めているところでございます。

以上でございます。

○議長(遠藤重吉君) 1番、吉野高史君。

○1番(吉野高史君) ただいまの答弁ありがとうございました。

3点目なんですけど、行政事務がですね、滞りなくしっかりとやっていけるように早期に契約を結んだりして、なんとか計画通り進むようにしていただければと思います。よろしくお願いします。

以上でございます。

○議長(遠藤重吉君) ほかに。

3番、青木幸雄君。

○3番(青木幸雄君) 吉野議員の関連、1点だけなんですけど、相続と説明があったんですが、相続の見通し、よく相続だと広がっちゃって北海道から九州まで何百人もあるっていうような話もあります。そういう見通しは。お伺いします。お願いします。

○議長(遠藤重吉君) 事務局長、松村行男君。

○事務局長(松村行男君) 青木議員の質問にお答えします。

やはり、相続という話の中で、地権者の事情というのもありまして、進捗状況については、今よい方向で進んでいるということで、これは明和町さんの職員の方が窓口で接しております。一応、現状ではよい方向で進んでおりますということでご理解をいただきたいと思います。
以上です。

○議長(遠藤重吉君) 3番、青木幸雄君。

○3番(青木幸雄君) あの、よい方向というんですが、まあ、工程に遅れないような、厳しい、できると、ね、できますか。じゃあ、お願いして私はこれで終わります。
以上です。

○議長(遠藤重吉君) ほかに。

質疑を打ち切ります。

討論を行います。

(「討論なし」と呼ぶ者あり)

○議長(遠藤重吉君) 討論を打ち切ります。

採決をいたします。

議案第3号を原案どおり可決することに賛成の方は、挙手を願います。

(挙手全員)

○議長(遠藤重吉君) 挙手全員。

よって、議案第3号は原案どおり可決いたしました。

第 6 議案第4号

○議長(遠藤重吉君) 次に、日程第5、議案第4号 平成26年度館林衛生施設組合関係市町負担金の分賦の割合についてを議題といたします。

提案理由の説明を願います。

管理者、安楽岡一雄君。

○管理者(安楽岡一雄君) 議案第4号 平成26年度 館林衛生施設組合関係市町負担金の分賦の割合について申し上げます。

本案は、平成26年度一般会計予算に係る関係市町負担金の負担割合について議決を求めようとするものでございます。

各負担割合の算出基礎について申し上げます。

まず、議会費に係る負担金の負担割合につきましては議員数の割合により算出し、総務費及び予備費に係る負担金の負担割合につきましては、均等割を10%とし、残り90%を1市3町の人口の割合により算出しております。

次に、衛生費中の「ごみ処理施設等建設費」に係る負担金の負担割合につきましては、均等割を10%、残り90%を1市2町の人口の割合により算出し、「し尿処理費」に係る負

担金の負担割合につきましては、し尿及び浄化槽汚泥の年間搬入量の割合をもって算出しております。

次に、公債費につきましては、ごみ処理施設等建設事業に係る起債の利子償還に充てるものでございますので、当該公債費に係る負担金の負担割合につきましては、ごみ処理施設等建設費の負担割合と同じ割合としております。

なお、負担割合の算出につきましては、平成25年10月1日を基準日として、それぞれの負担割合を算出したところでございます。

よろしくご審議の上、原案のとおり議決くださるようお願いを申し上げまして提案理由の説明といたします。

○議長(遠藤重吉君) 説明が終わりましたので、質疑を行います。

1番、吉野高史君。

○1番(吉野高史君) それでは1点だけなんですけれども、初歩的な質問で申し訳ないんですけども、負担割合のところですね、千代田さんの方の衛生費がごみ処理施設等建設費の負担がないのと、公債費につきましてもございませぬが、この辺の説明をちょっとお願いできればと思います。

○議長(遠藤重吉君) 事務局長、松村行男君。

○事務局長(松村行男君) それでは、ご質問にお答えします。

当組合が現在行っております、ごみ処理施設等建設事業につきましては、千代田町さんは参画しておりませんので、当事業費の負担はございません。また、公債費はごみ処理施設等建設事業に係る起債の利子償還金ですので、こちらの費用につきましても負担はございません。

以上でございます。

○議長(遠藤重吉君) 1番、吉野高史君。

○1番(吉野高史君) どうもありがとうございました。初歩的なところ、ありがとうございました。千代田町さんの現状、ごみ処理をされている現状がわかったらちょっと教えていただければと思いますけれども、よろしく申し上げます。

○議長(遠藤重吉君) 事務局長、松村行男君。

○事務局長(松村行男君) 千代田町さんの現状ということなんですけれども、千代田町さんにおかれましては、ごみの処理の状況につきましては、可燃ごみにつきましては大泉町外二町環境衛生施設組合の方で行っております。また、不燃、粗大、資源ごみにつきましては太田市外三町広域清掃組合の方で行っております。

以上です。

○議長(遠藤重吉君) 1番、吉野高史君。

○1番(吉野高史君) どうもありがとうございました。

以上です。

○議長（遠藤重吉君）ほかに。

質疑を打ち切ります。

討論を行います。

（「討論なし」と呼ぶ者あり）

○議長（遠藤重吉君）討論を打ち切ります。

採決いたします。

議案第4号を原案どおり可決することに賛成の方は、挙手を願います。

（ 挙手全員 ）

○議長（遠藤重吉君）挙手全員。

よって、議案第4号は原案どおり可決いたしました。

第 7 議案第5号

○議長（遠藤重吉君）次に、日程第6、議案第5号 平成26年度館林衛生施設組合一般会計予算についてを議題といたします。

提案理由の説明を願います。

管理者、安楽岡一雄君。

○管理者（安楽岡一雄君）議案第5号 平成26年度 館林衛生施設組合一般会計予算について申し上げます。

平成26年度は、ごみ処理施設等建設事業におきまして、これまでの計画支援に係る業務から、施設の建設工事の実施という新たな段階へ移行するための重要な年度であると認識しております。また、し尿処理施設におきましても、これまで以上に維持管理を徹底し、施設の延命化を図る必要があると考えております。

ごみ処理施設等の建設工事の一部着手と、し尿処理施設の維持管理ということで、向こう3か年にあつては、予算が年々増加していく見込みではございますが、本年度の予算編成に当たりましては、関係市町の財政事情を考慮しながら、最小の経費で最大の効果が上がるよう予算を編成したところでございます。

この結果、平成26年度一般会計予算の総額は、10億5,420万5,000円となり、前年度と比較いたしまして106.9%の増額計上となっております。

まず、歳出予算の主な内容について申し上げます。

「ごみ処理施設等建設費」につきましては、平成26年度も、循環型社会形成推進交付金を活用した「施設建設事業」及び「計画支援事業」を実施することによりまして、生活環境に配慮した施設の建設に向けて事業を進める考えでおります。

事業の内容であります、「施設建設事業」におきましては、熱回収施設の建設工事に着手する予定であります。熱回収施設ですが、平成28年度までの3か年継続事業にて工事を行う計画であります。

次に、「計画支援事業」としましては、最終処分場の工事費を積算するために必要な実施設計の業務委託を行います。並びに最終処分場の水処理施設におきましては、適正な性能発注作業を進めるために必要な、発注仕様書の作成業務を実施いたします。

その他、最終処分場の進入道路につきましても、舗装幅を広げるための道路改良工事を予定しております。

次に、「し尿処理費」について申し上げます。

館林環境センターも稼働後 25 年目を迎え、主要な機械設備において、想定された耐用年数を越えて稼働しているものがございます。本年度におきましても、引き続き安定した機能を維持するため、経年的計画に基づき、機械設備の点検整備を適正に行い、設備の延命化を図りながら、施設の安定稼働に努めてまいります。

次に、館林環境センターの運転につきましても、浄化槽汚泥の処理を中心に、汚泥の質・量の変動に対応しながら、効率的・経済的運転に努めてまいります。

次に、組合管内のし尿収集業務につきましても、業務委託を継続し、収集環境の変化に対応しながら合理的収集を図り、住民サービスの向上に努めていきたいと考えております。

次に、歳入予算について申し上げます。

「分担金及び負担金」につきましては、し尿処理費に係る負担金が軽減されたことから前年度比 9.5%の減額計上となっており、「使用料及び手数料」につきましても、一般し尿の収集量の減少を見込みまして前年度比 4.7%の減額計上となっております。

次に、「国庫支出金」につきましては、ごみ処理施設等建設費において予算計上している「最終処分場実施設計業務委託」などの計画支援に係る委託費及び「熱回収施設の建設工事費」が、国庫補助事業の対象となることから、当該費用の3分の1に相当する額を循環型社会形成推進交付金として見込みまして、2億3,790万1,000円を予算計上したところでございます。

次に、「組合債」につきましては、最終処分場実施設計業務委託料及び熱回収施設建設工事費に充てるため、4億1,870万円の起債を起すものでございます。

以上、平成26年度一般会計歳入歳出予算の概要について申し上げます。

よろしくご審議の上、原案のとおり議決くださるようお願いを申し上げます。提案理由の説明といたします。

○議長（遠藤重吉君）説明が終わりましたので、質疑を行います。

6番、荒井英世君。

○6番（荒井英世君）1点だけお聞きしたいんですけども、18ページですね、し尿処理費なんですけど、これなんですけれども、内訳の方ですね、21ページを見ますと、委託料の関係なんですけれども、真ん中あたり、し尿収集業務委託料から地元還元施設管理各種委託料、これなんですけれども、24年度の決算を見ますと、金額的に増えてるんです。減額されてるのは2つくらいなんですけれども、委託料が決算時と比べて増えているんです。

けれども、その辺の理由を聞かせてください。

○議長(遠藤重吉君) 事務局長、松村行男君。

○事務局長(松村行男君) 荒井議員さんのご質問にお答えします。

委託料が全体的に決算より増えているということなんですけれども、ひとつは決算ということになりますと、やはり委託に対してですから、業者選定の中で、契約差金というのが出てくると思います。今回予算でありますので、その差は当然出るかなという認識は持っているんですけれども、ちなみに議員さんがおっしゃった、し尿処理収集業務委託料というのは中間にあるんですけれども、これにつきましては、来年度もお願いするものが2,574万ということでお願いしますけれども、昨年度の予算当初は2,700万ということで、若干下がっているんですけれども、この委託料につきましては、構成市町の方の生し尿の方の数字も減という形で減っておりますので、私どもの方の試算の中では、4月1日から消費税が上がる3%の絡みで、その辺の関係が上がっているという認識を持っております。

以上です。

○議長(遠藤重吉君) ほかに。

1番、吉野高史君。

○1番(吉野高史君) それではあの、予算に関する説明書の21ページですね、この焼却灰等搬出処分委託料、これについてちょっと伺たいんですけれども、前回は私この件については、200万円ほど以前と比べて予算が、予算というか費用が増額しているということ指摘させてもらったんですけれども、この200万円の件については放射能の関係で委託業者が変わったと答弁は受けたんですけれども、この放射能の値がどの辺まで下がったら元の業者に戻せるのかとか、一つの考え方をお聞かせ願えればと思います。よろしくをお願いします。

○議長(遠藤重吉君) 事務局長、松村行男君。

○事務局長(松村行男君) ご質問にお答えいたします。

今後の焼却灰につきましては、放射能物質濃度の把握を適切に行い、継続的に測定してまいりたいと考えております。また、肥料原料として活用ということにつきましては、放射能物質の濃度が、国で定めます基準値200ベクレルですけれども、この数値が長期的に保つことが可能と判断できるまで、引き続き埋め立て処分を適正に行っていきたいと考えております。

以上でございます。

○議長(遠藤重吉君) 1番、吉野高史君。

○1番(吉野高史君) ありがとうございます。

それでは、また別のページにいきますけれども、29ページのところですね、職員一人当たりの給与のところなんですけれども、昨年度と今年度で平均しますとですね、5万円程低くなっていると思うんですけれども、その辺のところの説明をちょっとお願いしたいと思います。よろしくをお願いします。

○議長（遠藤重吉君） 事務局長、松村行男君。

○事務局長（松村行男君） 吉野議員さんのご質問にお答えいたします。

職員一人当たりの月額給与ということで、平成26年1月1日現在の額が、平均5万程度下がっているということですが、その理由ということですが、これは隣の28ページですかね、中段の備考の欄に、24年度中退職者として、一人とあります。この退職しました職員は管理職の職員でありまして、平成25年度中に採用しました職員は、比較的若い職員でしたので、これらの職員の給与の差が、結果として、5万円程度平均給与額を引き下げた主な要因ではないかと思われまます。

以上です。

○議長（遠藤重吉君） 1番、吉野高史君。

○1番（吉野高史君） ご説明ありがとうございます。

3回目になるんですけど、まず最初にご答弁いただきましたように、国の基準が、放射能の基準が200ベクレル以下に下がるまで継続していくという形で、早期に私どもとしては影響がなくなるように頑張っていたきたいと思っております。

また、お給料の面に関しても、あまり若い職員の方が低いようですとやる気を失くしますので、やはりしっかりとその辺のところも手当していただきたいということを要望いたします。

○議長（遠藤重吉君） ほかに。

質疑を打ち切ります。

討論を行います。

（「討論なし」と呼ぶ者あり）

○議長（遠藤重吉君） 討論を打ち切ります。

採決いたします。

議案第5号を原案どおり可決することに賛成の方は、挙手を願います。

（ 挙手全員 ）

○議長（遠藤重吉君） 挙手全員。

よって、議案第5号は原案どおり可決いたしました。

第 8 管理者の挨拶

○議長（遠藤重吉君） 以上で、本日の議事日程の全部を終了いたしました。

この際、管理者からご挨拶したい旨、申し出がありましたので、これを許します。

管理者、安楽岡一雄君。

○管理者（安楽岡一雄君） 本日は、館林衛生施設組合議会第1回定例会を開催いたしましたところ、議員の皆様にはお忙しい中、お集まりいただきましてまことにありがとうございました。

また、提案いたしました議案につきまして、可決していただき厚くお礼申し上げます。

平成22年度から開始しました、ごみ処理施設等建設事業の進捗状況について申し上げますと、3施設に対する計画支援事業も現在までのところ順調に進捗している状況でございます。また、平成25年度をもちまして3施設の建設予定地における生活環境影響調査が全て終了しましたので、平成26年度以降の事業につきましては、建設工事の実施・着工という新たな段階に入っていくわけでございます。

まず、3施設のうち、熱回収施設におきましては、本体の建設工事を平成26年度から28年度までの3か年にわたって実施する予定であり、またリサイクルセンター及び最終処分場の2施設の建設工事につきましては、平成27年度の着工に向け、平成26年度も引き続き計画支援事業等を進めていく所存でございます。

3施設の建設事業の推進については、地元の理解・協力が不可欠と考えており、今後におきましても、建設事業の実施に当たりましては、これまで以上に地元への説明責任をしっかりと果たしながら、平成29年度の供用開始に向け着実に進めていきたいと考えております。

組合管内の公衆衛生の向上と生活環境の保全を図る上で、本組合の果たすべき役割は、非常に重要でありますので、本組合の所期の目的が十分達成できますよう、議員各位におかれましても、あらゆる面でご指導、ご支援を賜りますようお願いを申し上げます。

本日は、全議案とも可決していただきまして、まことにありがとうございました。

結びになりますが、議員各位のますますのご健勝とご活躍を心からお祈り申し上げまして、閉会に当たりましてのお礼の挨拶とさせていただきます。

本日は、大変ありがとうございました。

第 9 閉 会

○議長（遠藤重吉君）以上をもちまして、館林衛生施設組合議会第1回定例会を閉会いたします。ご苦労さまでした。

（午後3時05分閉会）

平成26年 月 日

議 長 遠 藤 重 吉

議 員 野 本 健 治

議 員 田 口 晴 美